第2回 ～市バス・地下鉄家族モニター～ ＝結果発表＝

昨年に引き続き、職員の家族に実際にバスや地下鉄にご乗車いただき、接遇状況等についてより身近で親しみのある意見と、親しいがゆえの厳しい意見をいただき、交通局職員としての更なるスキルアップとお客様に満足していただけるサービスの向上を図る目的で実施した結果を発表します。

「市バス・地下鉄家族モニター」の結果について

１．家族モニター数

モニター票の総数は延べ225件（対前回11.4%増）、事業別内訳は自動車事業130件（同15.0%増）、高速鉄道事業95件（同6.7%増）のご意見を頂きました。今年度はこどもモニター票を同封し、回答については延べ33件頂きました。

２．モニター実施期間

平成24年８月１日～31日

３．モニター方法

申し込み頂いた職員（組合員）のご家族に、実施期間中に市バスや地下鉄に１回以上ご乗車頂き、「好感の持てた点」「努力した方がいい点」「職員へのメッセージ」について、モニター票にご回答いただきました。

４．項目別件数（複数回答）

好感が持てた点

バス 順位	項目	今回 件数	前回 件数	地下鉄 順位	項目	今回 件数	前回 件数
1	アナウンス	52	38	1	車内放送・アナウンス	35	23
2	接客・謝意表明	41	58	2	接客・謝意表明	24	29
3	運転乗り心地	30	44	3	構内環境	18	21
4	なし	14	10	4	車内環境	14	1
5	車両・車内環境	13	4	5	運行・利便性	9	7
6	運行・利便性	9	5	5	なし	8	9
7	案内・サイン	3	3	7	駅ナカ	6	7
	（内　こどもモニター	13 ）		8	乗り心地	4	5
				9	案内・サイン	1	1
				10	若手取組	0	6
					（内　こどもモニター	25 ）	
		162	162			119	109

努力したほうがいい点

バス 順位	項目	今回 件数	前回 件数	地下鉄 順位	項目	今回 件数	前回 件数
1	なし	48	6	1	なし	31	26
2	アナウンス	23	24	2	構内環境	25	30
3	車両・車内環境	17	13	3	案内サイン	11	15
4	運転・乗り心地	15	27	4	車内放送・アナウンス	10	11
5	接客・謝意表明	12	16	5	車内環境	6	5
6	運行・利便性	9	15	6	運賃	6	5
7	その他	7	0	6	その他	6	2
8	施設	6	3	6	接客・謝意表明	5	9
8	案内・サイン	4	6	9	乗り心地	2	2
10	意識向上	2	1	10	意識向上	1	5
11	運賃	1	3	11	運行・利便性	0	2
	（内　こどもモニター	11 ）			（内　こどもモニター	22 ）	
		144	144			103	112

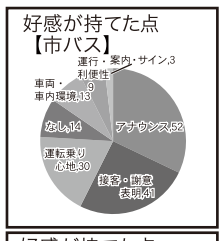
５．職員へのメッセージについて

職員へのメッセージについては、安全な運行に対する要望と、職員の労をねぎらう応援のメッセージが多数を占めました。バスでは、走行環境の改善を求める意見や、地下鉄では駅ナカ事業やイベント企画への期待の声も複数ありました。また、運転士や駅職員のちょっとした対応の良し悪しが、交通局や京都全体の印象になる等のご意見も多数ありました。

６．家族モニターの結果の活用について

今後、今回の家族モニターの結果については、組合の機関誌や営業所等の掲示板へ掲出し、取組を局内に広く周知し、営業意識の向上に繋げるとともに、更なる職員のレベルアップやお客様サービスの向上を目指します。

好感が持てた点【市バス】



《主なご意見》

【アナウンス】車内アナウンスが分り易い・丁寧／マイクを適宜利用／聞き取りやすい／車内整理や乗車券の案内／安全運行のための注意喚起

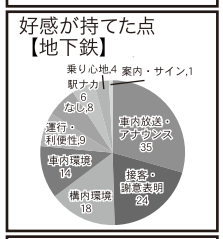
【接客・謝意表明】降車時の丁寧な感謝表明／エコサマーの案内対応／乗務交代時の挨拶（脱帽）／子供・お年寄りへの気配り・対応／車いすの方への過剰過ぎない丁寧な対応／余裕のある対応／臨機応変な対応

【運転・乗り心地】安全運転／発車・停車が穏やか／スムーズな運転／乗っていて安心／適切な速度

【車両・車内環境】空調が効いており快適／車内清掃がきちんとされている

【運行・利便性】定時運行／エコサマーの取組み

好感が持てた点【地下鉄】



《主なご意見》

【車内放送・アナウンス】聞き取りやすい／乗換案内などが丁寧／発車音がいい／扉の開閉の注意喚起／肉声の車掌アナウンスが心地よい

【接客・謝意表明】改札での挨拶・謝意表明／改札での親切な対応（子連れ・誤乗車・忘れ物）／他社への連絡案内

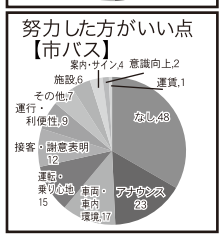
【構内環境】トイレ・ホーム・ベンチなど清潔で気持ちいい／節電意識が高い／ホームドアが安全／二条城前の通路の展示物がいい

【車内環境】適度な空調温度／清潔に保たれている／節電のためか空調が控えめでいい

【運行・利便性】本数が多く便利／大雨（荒天）時も定時運行／駅構内の店舗は便利／自販機がイコカで利用できる／他の交通機関より正確な運行

【駅ナカ】駅ナカスイーツなどの取組／コトチカで賑やかになった／オリジナルスイーツ

努力した方がいい点【市バス】



《主なご意見》

【アナウンス】声が小さい・籠る・早口で聞き取りにくい／アナウンスがない（謝意・案内）／過度・くどい・威圧的なアナウンス／安全運行に関わるものは肉声で

【車両・車内環境】エアコンが効き過ぎ／エアコンが効いていない／清掃が行き届いていない／洛バスが古すぎる、もてなしとしてどうか／電光行き先表示は見にくい／交通局ニュースなど窓ガラスの貼紙が汚い／新しいバスに日よけがない

【運転・乗り心地】急発進・急停車・危険運転／交通事情が悪く走り方が難しくなるため乗り心地が悪い／バスにより運転の荒さにムラがある／車内ミラーばかり見ていて危険／運転技術の個人差が大きいのでもっと研修を／乗車してすぐに発車するのは危険

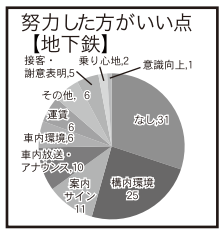
【接客・謝意表明】話し方が無愛想／接客が運転士によりムラあり／笑顔がもう少し欲しい／謝意を表しても返答がない／エコサマーと言わずに降りた小学生にきつく注意／降車直後に転んだ客に「私のせいじゃないですよ」と余計なひと言／高額紙幣の対応が悪い／

【運行・利便性】遅延／だんごになって到着／混雑する路線の増便を／早発／遅延時は乗降の無いバス停は通過して欲しい／お盆のラッシュ時はすし詰め状態／電鉄他社との接続が悪くタクシーへ客が流れている

【その他】道にあふれるバス待ち客を整理して（円町）／京阪京都交通でエコサマーと言っても通じなかった／停留所に職員がいる時は後ろ扉も開けるべき（多客時）

【施設】壬生操車に入庫時降車した後，そのまま乗換えずに無賃扱いになっている／停留所での禁煙徹底を／分設停留所の乗り場が分りにくい／バスロケの拡大／停留所に屋根とベンチを設置して（暑い時長時間待てない）

努力した方がいい点【地下鉄】



《主なご意見》

【構内環境】ホームに設置されているゴミ箱が分りにくいため空き缶などが放置されている／駅構内の長い通路の空調が効いていない／トイレの入口に階段があり不便（子連れ）／駅構内が汚い／内装が暗い／トイレが臭い・汚い・暗い／階段が長い／四条での阪急との連絡が悪い（ベビーカー）

【案内サイン】烏丸御池のエレベータ・エスカレータの位置が分りにくい／乗換えが分りにくい／他社のダイヤ状況の掲示をして欲しい／ドアチカマップの配布とＨＰ掲載／エスカレータの黄色線を弱視者高齢者のために濃くして欲しい／東西線ホームの東行・西行が分りにくい（色分けしてはどうか）／四条のエレベーターの位置が分りにくい／時刻表が少ない／京都駅の案内板が不案内

【車内放送・アナウンス】アナウンスがしつこい／主要駅のみではなく聴覚障害者のために各駅でアナウンスが必要／浜大津行の電車到着時は分り易い肉声のアナウンスを／声が小さく聞き取れない／終電の終着駅での追い出しアナウンスが乱暴

【車内環境】東西線の騒音／ブレーキ音／ゴミが散乱しているのに発駅で点検している職員が拾わない／優先座席付近エアコンが効きすぎて寒い（妊婦・お年寄り）／東西線の匂いが気になる

【運賃】高い／割引率の高い京カードの高額券が欲しい（２割引き１万円券など）

【その他】相直を増やして欲しい／駅ナカ店舗を増やして欲しい／エコサマーのＰＲ不足／御池ギャラリーが淋しい／女子トイレに男性の清掃員は配置しないで欲しい

【接客・謝意表明】ベビーカーの介助をお願いしたい／駅員の挨拶がない／声が小さい／車いす対応をダラダラされていた

・・・家族モニターまとめ【市バス】・・・

全　体

昨年度より、努力した方がいい点はなしというご意見が大きく増加するなど、高い評価を頂いた。また、アナウンスに好感を持たれた方が多くなったのも特徴であった。これは今年度より全ての停留所において肉声の案内を実施したことが一因ではないかと考える。

接遇・謝意表明

接遇、謝意表明の項目については、好感が持てた点として、「乗降時や案内の際の明るく、親切、丁寧な対応が良かった」、「はっきりとした感謝表明が良かった」などの意見が41件あった。努力したほうが良い点では、「感謝表明の声が小さい」、「交代や発車、降車時に無言だった」、「高額紙幣の対応で嫌な顔をしないで」などの意見が12件あり、合計53件の意見があった。

接遇と謝意表明について、最も多く御意見をいただいており、重要な項目の一つであるといえる。お客様に心から満足していただけるサービスの提供を目指し、引き続き、接遇と謝意表明の向上に重点的に取り組んでいく必要がある。

運転乗り心地

運転乗り心地の項目については、好感が持てた点として、「丁寧な運転だった」「乗り心地が良かった」など30件の意見があった。努力したほうが良い点では、「運転の荒さ」「ブレーキのかけ方」などについての意見が15件あり、合計45件の意見があった。

ドライバーの運転技術や車両の違い、運行状況など様々な原因が考えられるが、引き続き、スムーズな運行に心掛け、お客様に快適な運行サービスを提供できるよう努力していく必要がある。

アナウンス（案内放送）

アナウンスの項目については、好感が持てた点として、「はっきりと聞き取り易かった」、「分かり易く、丁寧で良かった」、「出発停車時に細かな声かけがあった」など意見が52件あった。努力したほうが良い点では、「声が小さい、早口で聞き取りにくい」、「動作の際、アナウンスがあった方が良い」など23件の意見があり、合計75件の意見があった。

お客様の市バスに対するちょっとした心配りや心のこもったアナウンスが良い印象を与えており、引き続き、愛され、信頼される市バスの実現に向け車内アナウンスのレベルアップに取り組んでいく必要がある。

車内環境

接遇レベルが一定向上した影響により、他の部分へモニターの注目が集まり、車内環境の項目の件数が昨年度より大きく増えた。好感が持てた点としては「きれい、清潔だった」、「車内が涼しかった」などの意見が13件あった。努力したほうが良い点では、「車内の汚れ」、「暑かった」など17件の意見があり、合計30件の意見があった。車内の温度調整等、個々の多様なニーズ全てに応えることは困難であるが、常にお客様のニーズに気を配ることは、大切である。

また、車内のゴミや汚れについては、清掃のチェックを行い、清潔な車両の維持に努めることでお客様が気持ち良くご乗車いただくことができ、市バスの好感度アップにつながる。

運行・利便性

運行・利便性の項目については、好感が持てた点として、「時間通りにバスが来た」などの意見が９件あった。努力したほうが良い点では、「だんご運行」、「早発」、「増便や運行ダイヤなどの要望」など９件の意見があり、合計18件の意見があった。引き続き、お客様の利便性を第一に、より便利でわかりやすい路線とダイヤを充実させ、定時運行に努めることで、市バス利用者の増大につなげる。

案内サイン

案内サインの項目については、好感が持てた点として、「バス停が新しくなってとても良い」、「バスの接近表示は便利」など３件の意見があった。努力したほうが良い点では、「バス停行き先表示が分かり難い」、「料金表が分かりにくい」、「ポスター等で外国人観光客への観光地への案内があっても良いのでは」、「エコサマーの取組を目立つように掲示しては」などの意見が４件あり、合計７件の意見があった。

その他

その他、施設関する意見で、努力したほうが良い点として、「バス停の禁煙が守られていない」、「椅子を増やしてほしい」などの意見が６件あった。

また、サービス意識の向上を望む意見が２件、運賃に関する意見が１件あった。少数の意見ではあるがお客様ニーズに変わりはなく、誠実に対応していくことで、多くのお客様の満足度を上げることができる。

・・・家族モニターまとめ【地下鉄】・・・

全　体

昨年度より、努力した方がいい点はなしというご意見が増加した。また、アナウンス、謝意表明に好感を持たれた評価が大きく増加した。地下鉄においても車内環境への注目度が高くなった。

接遇・謝意表明

接遇、謝意表明の項目については、「おはようございます、ありがとうございました等のハキハキとした感謝表明や挨拶」、「親切丁寧・適切な対応」などの点について好感が持てたとする意見が24 件あった。努力したほうが良い点では、「改札で挨拶・謝意表明がない」、「ベビーカーや車いすのお客様にテキパキと対応してほしい」などの意見が５件あり、合計29件の意見があった。

多くの方が注目している項目であり、構内や車内全てでの謝意表明はもちろんのこと、特に困っておられることへの手助けや、窓口販売などの改札での接客対応の向上は、確実に好感度アップにつながるものと期待できる。

車内、構内放送・アナウンス

車内放送、アナウンスの項目については、好感が持てる点として、「アナウンスが爽やか」、「丁寧ではっきりとした声が良かった」、「聞き取りやすかった」、「分かりやすかった」などの意見が35件あった。努力したほうが良い点では、「声が小さくて聞き取りにくい」、「主要駅以外の駅でもアナウンスが必要」などの意見が10件あり、合計45件の意見があった。

肉声のアナウンスは、好評であり、引き続き車内放送・アナウンスをレベルアップさせることで、お客様に安心してご乗車頂くことができる。

構内環境

構内環境の項目については、好感が持てる点として、「駅構内、車内、トイレが清潔に保たれていた」、「構内のアート作品がユニーク」、「生け花で癒される」などの意見が 18 件あった。努力したほうが良い点では、「トイレが古い、臭い、汚い」、「構内が暗い・汚い」、「構内が蒸し暑い」などの意見が 25 件あり、合計43件の意見があった。

トイレに関するご意見を多く頂いたことから、トイレの環境を改善することで利用者の拡大と駅のイメージアップが期待できる。

車内環境

車内環境の項目については、好感が持てる点として、「車内温度が快適」、「乗り心地が良かった」などの意見が14件あった。努力したほうが良い点では、「床、シートにゴミが落ちていた」、「東西線の騒音がすごい」、「優先座席が一番寒い」などの意見が６件あり、合計20件の意見があった。

引き続き、車内のゴミや汚れについては、清掃のチェックを行い、清潔な車両の維持に努めることでお客様が気持ち良くご乗車いただくことができ、地下鉄の好感度アップにつながる。

案内サイン

案内サインの項目については、努力した方がいい点として、「エレベータ、エスカレータの位置」、が分かりにくいなどの意見が 10 件あり、サインが分かりやすいという意見は、１件のみであった。

案内サインについては、努力した方が良い意見がほとんどであり、お客様の満足度を上げるため、多面的に情報整理を行い、対応策を検討する必要がある。

その他

その他の意見で、好感が持てた点として、「本数が多く正確」など９件、「駅ナカが良い」など６件、「乗り心地が良かった」など４件の意見があった。また、努力した方がいい点では、「運賃が高い」などの意見が６件、「乗り心地」２件、「駅ナカを増やしてほしい」２件、「女子トイレの清掃を男性がするのはやめた方が良い」などの意見があった。

京交
京都交通労働組合
電話(075)841－0948
発行者　瀬戸高志
編集者　佐田　悟

・・一　面・・
・第２回市バス・地下鉄家族モニター結果発表
・・二・三面・・
・ソフトボール大会
・・四　面・・
・「安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2012・秋」
・都夢ちゃんのひとり言
・2012年度 都市交第１回中央委員会

厚生会文化体育共同事業

ソフトボール大会

～秋空の下、熱戦が繰り広げられる～

・・・くじ運の強さで？抽選の結果10年ぶりに梅津が優勝！地下鉄が守ってきた王座を自動車が奪還・・・

二〇一二年十月二十日（土）、秋晴れの空の下、各所属から選抜された選手並びに応援団総勢二五〇名余りが宇治川グランド野球場に集結し、一年に一回の本番で練習の成果を発揮すべく随所で白熱した闘いを繰り広げました。試合に先立ち、西村隆厚生会会長並びに瀬戸高志執行委員長から挨拶を受け、前年度優勝の東西線乗務区チームの仁賀康文監督から優勝カップ返還。続いて抽選で（A）を引き当てた烏丸線乗務区チーム朏昌汰選手から選手宣誓が声高らかに行われました。試合では日頃の運動不足を解消するかのように随所でハッスルプレーの連発、「珍プレー・好プレー」もたくさん見られ、大いに盛り上がった一日となりました。今年も地下鉄烏丸・東西線乗務区チームのどちらかの優勝が確実視されていましたが、準決勝で対戦となってしまい烏丸線乗務区が勝ち上がり梅津との決勝戦になりました。決勝では互いに一歩も譲らず、タイブレーク（ノーアウト2塁からスタート）となりましたが、これでも勝敗がつかず、抽選の末、梅津が十年ぶりの優勝を掴み取りました。本心では両チームの優勝でも良かったのでは？と思いますが、厳格なルールのもとということでご容赦ください。一方、裏決勝と呼ばれる敢闘賞には、駅務チームが電整チームを退け、大会の幕を閉じました。最後に、ハッスルプレーの影響で小さなケガは見受けられましたが、選手の皆さんはじめ文体役員の皆様のご協力により、無事、ソフトボール大会を終えることができました。ありがとうございました。

西村管理者

・・・開会式整列・・・

瀬戸執行委員長

選手宣誓　朏選手

優勝カップ返還

決勝戦で使用したクジ

～試合前挨拶～

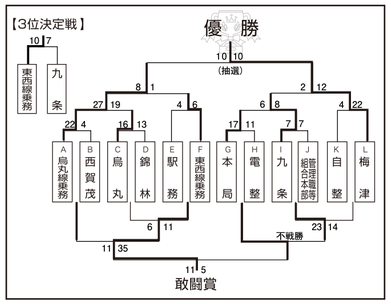
【結　果】

優　勝　梅津営業所
二　位　烏丸線乗務区
三　位　東西線乗務区
敢闘賞　駅務区

MVP
中路　英明選手（梅津営業所）
朏　昌汰選手（烏丸線乗務区）
上村　賢司選手（東西線乗務区）

熱のこもった応援
ホームインで仲間とタッチ
楽しく応援しました
～随所で珍プレー好プレーが続出～

【3位決定戦】



優　勝

・・・優勝　梅津営業所・・・

おめでとう！

～宙を舞う梅津　矢谷支部長～

10年ぶり優勝！

準優勝　烏丸線乗務区

3位　東西線乗務区

M V P

上村賢司選手（東西線乗務区）
中路英明選手（梅津営業所）
朏昌汰選手（烏丸線乗務区）

敢闘賞　駅　務　区

～ナイスバッティングのベストショット～

各所属の雄姿たち

烏　丸

錦　林

九　条

自　整

西賀茂

電　整

本　局

本部・指定職

表　彰　式

優勝　梅津営業所

準優勝　烏丸線乗務区

3位　東西線乗務区

敢闘賞　駅務区

『安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2012・秋』

～市民・お客様目線を忘れることなく、社会貢献活動に取り組む～

錦林支部

錦林支部では、春・秋と恒例になりました清掃活動に、社会貢献活動の意識の下、十月十六日（火）錦林営業所及び錦林車庫前バス停周辺において取り組みました。今年は、異常気象なのか地球温暖化の影響なのか？例年になく残暑が厳しく、街路樹の銀杏の葉が青々と茂っており、昨年より掃除のやり甲斐がありませんでしたが、バス待ち環境の向上のため、手の空いている組合員や支部役員で協力し、きれいなバス停にしました。偶然通りかかったいつも市バスをご利用していただくお近くのご年配のお客様から、「いつも、綺麗だと思っていたら錦林営業所の職員の皆様で掃除してくれてるんやな、有難うさん。」とあたたかいお言葉を頂きました。恥ずかしいやら、照れくさいやら、何とも言えない嬉しい気持ちになり、これからもひとりでも多くのお客様に気持ちよく市バスをご利用して頂けるよう頑張って行こうと思いました。

烏丸支部

烏丸支部では十月二十三日（火）暑さ厳しい夏も終わり、秋の観光シーズンを迎えるにあたり、北大路バスターミナル内で清掃活動を行いました。バスターミナルは市バス・地下鉄の乗り継ぎ拠点であり利用者も多く、特に地下にある為ほこり・排気ガスによる壁・防護さく・案内表示板など汚れがひどく、雑巾で丁寧に拭き上げました。今後も、お客様に快適にご利用して頂けるよう、北大路バスターミナルはじめ近隣のバス停も積極的に美化につとめてまいります。

西賀茂支部

西賀茂支部では二〇一二年十月二十一日（日）、社会貢献活動の一環として御薗橋通り田尻町バス停周辺の清掃活動を行いました。当日は、地元商店街主催のイベント「みそのばしフェスタ２０１２ With ゆるキャラ」が開催されており、私たち西賀茂支部もイベントに参加させていただいていたので、私たちの参加ブース周辺の田尻町バス停付近を中心に清掃活動を行いました。イベント終了後とあってかなりのゴミが散乱していましたが、代議員さん、一般組合員さん協力の下、少しでも地元商店街に恩返しが出来ればと思い一生懸命取り組みました。

今後も、西賀茂支部では地元住民ならびに京都市民、観光客の皆様に愛される市バスをめざし、日々社会貢献活動に尽力したいと思います。

自整支部

二〇一二年十月九日、地下鉄竹田駅西口バス・タクシー乗り場周辺の清掃活動を、お昼の休憩時間に行ないました。西口のバスターミナルのバス停近くは、大変きれいに保たれており、タバコの吸殻・ゴミ等が少なくて驚きました。しかし、タクシー乗り場周辺に行くと、一変、タクシーの乗務員さんがタバコの吸殻を捨てられるのか？

それとも、お客さんが乗車される時に捨てられるのか？山盛りの吸殻だらけでした。

また、タクシー乗り場周辺の植え込みには、大きなバッグに入ったゴミを見つけモラルの無さを感じました。

名神高架下の自転車置き場では、歩道にはみ出し倒れている自転車も何台かあり、自転車置き場に収まるように整理しました。

タクシー乗り場を利用される方たちには、自分たちの自宅から乗る・乗せる気持ちで吸殻等を管理して頂きたいです。

九条支部

九条支部では十月二日（火）、社会貢献活動の一環である清掃活動も慣れてきてスムーズに出来るようになり、バス停の標柱の水拭き等にも取り組みました。真っ白のウエスが一回で真っ黒になるほど愕然としましたが、きれいに拭き終えると標柱の中の時刻表や系統図が綺麗に見えるようになり、清掃活動がどんどん盛り上がっていきました。組合員さんが手慣れた手つきで清掃をしていると、事務所の職員も「私たちも協力する。」と言って、営業所の周りを一緒になって清掃しました。きれいな環境で仕事をすると気持ちがいいものだと改めて痛感しました。

梅津支部

梅津支部では、二〇一二年十月二十二日（月）に、社会貢献活動の一環であるバス停の清掃活動に取り組みました。この辺りは、お客様や市民の方々のマナーが良いのかタバコの吸殻や空き缶などのゴミも見受けられませんでしたが、バス停の標柱を白い雑巾で水拭きしたら雑巾が真っ黒になるほど汚れていました。バス待ちのお客様からは、「時刻表が見やすくなったわ」とお褒めの言葉をいただき、今後も、市民や観光客の皆様に信頼されるように、社会貢献活動を続けて行きたいと思いました。また、バス待ちの時間が少しでも楽しい時間になるようにと、プランターに花を植えて飾りつけました。華やかになった梅津営業所に、是非、お立ち寄りください。

駅務支部

駅務支部では十月十日（水）、都市交の「安全・安心・信頼の公営交通確率キャンペーン」統一行動として、醍醐駅の清掃活動に取り組みました。

今回は、十四日（日）に地下鉄醍醐車庫見学会が開催されることから、車庫見学会にお越しになられるお客様、観光で醍醐寺に参拝される方や普段から醍醐駅をご利用になられるお客様にも気持ちよく駅を利用して頂きたいという「おもてなし」の想いを込めて、精一杯清掃に励みました。

東西線乗務支部

十月十一日（木）午前九時過ぎより、東西線乗務区のあるダイゴロー西館周りを雨上がりの薄曇りのなか六名で清掃活動を行いました。

いつもは清掃員さんのおかげでゴミらしいゴミはほとんど落ちてないのですが、今回はと言うとタバコの吸い殻があちこちに散乱していて、しかも雨上がりとあって、吸い殻が地面にペタリと張り付いている悪条件、そして頼みの綱のトングも一本しかない状況で活動は難航しました。しかし、そういう時こそ逆境をバネに出来るのが東西線乗務支部の良いところ。ゴミ袋一杯の満足感と引き換えに作業を終えました。余談ですが、想定外の湿気の為、蚊が大量発生し全員咬まれたのも良い思い出となりました。

烏丸線乗務支部

十月三十日（火）、烏丸線乗務支部としての「安全・安心・信頼の公営交通確立キャンペーン」第十五回統一行動を行いました。内容は、毎回、恒例になりました、竹田駅付近の清掃活動です。今回は、西側駅出入口を清掃しました。前回の清掃時期が桜の散り終わりの時だったので大変でしたが、今回の清掃活動は、短い時間できれいになる清掃活動でした。今回もですが、吸殻も少なく、マナーの向上を感じました。清掃活動が終わるとゴミがなくなり、きれいなターミナルになったのを見ると、この清掃活動を今後も続けていこうと思いました。

本局支部

平成二十四年十月十二日（金）お昼の休憩時間を使って、「自分たちの職場は自分たちで守る」というコンセプトのもと、太秦天神川駅前バス停の清掃活動を支部三役、職場代表委員及び代議員の計八名で行いました。

昼食後の活動ということで動きが重たいところはありましたが、きれいにすることで気持ちがすっきりしますし、また、バス停でお待ちのお客様からお声かけいただくことができ、清掃が終わってからは爽快な気分となりました。

バス停や駅がきれいですと、お客様に気持ちよく市バス・地下鉄をご利用いただくことができますし、我々働く側からしても気分よく職務に取り組むことができます。今後も、このような清掃活動に定期的に取り組んでいき、お客様も自分たちも清々しい気持ちになることで、よい連鎖を産み出していけるようにがんばっていきましょう。

電整支部

電整支部では、十月十四日（日）に「醍醐車庫見学会」が開催されることから、当日の朝と見学会が終わった夕方に、醍醐駅出入口周辺及び醍醐車庫見学会出入口周辺を重点的に清掃活動に取り組みました。道路脇や植え込みに、煙草の吸い殻、紙くず、空き缶やペットボトルなど沢山のゴミがあり、そのゴミの多さに驚き、街には私たちの想像以上にゴミが散乱しているんだなぁと実感させられました。しかし、清掃後の綺麗になった道路や通路を見ると、気持ちが良く清々しい気分になりました。今回の活動に限らず、駅出入口は毎日利用されるので、常にお客様に気持ち良くご利用していただくために、定期的に清掃活動を行うなど、一人一人が美化への意識を高く持ち、環境の向上に努めていかなければならないと思いました。

都萼ちゃんのひとり言

旅行会社で「街コン」ツアー人気上々

地元商店、飲食店などを使って男女の出会いの場をつくる大規模な交流イベント「街コン（街ぐるみの合同コンパ）」を盛り込んだパックツアーを、旅行会社が相次いで売り出している。「旅行に興味を示さないとされる若い世代を取り込める」と業界は期待を膨らませ、街コンツアーを新たな需要獲得につなげようと動き始めたようだ。近畿日本ツーリストは今年の五月、専用のホームページを旅行会社として初めて開設した。街コン運営会社や地元の商工会などと連携したツアーを企画し、定員の上限に達するツアーも出るなど滑り出しは好調。今年度中に三十カ所での開催を目指す同社は「地域活性化にも貢献する」と意気込む。日本旅行も十一月初旬、一泊二日で東京から長野・軽井沢へ行く同社初の街コンツアー（定員一〇〇人）を実施する予定。またJTBは十月下旬に福岡市を出発して鹿児島県大隅半島を周遊する一泊二日の街コンツアーを企画している。

二〇一二年度 都市交第一回中央委員会

～二〇一二 秋季年末闘争方針を決定～

二〇一二年十月二十四日（水）、二〇一二年度第一回中央委員会が札幌の地に於いて、全国から四十八人の代議員が出席し開催された。

冒頭、議長団に藤村代議員（大阪）・岩野代議員（鹿児島）を選出し、続いて本部を代表して高木中央執行委員長より、「①東日本大震災の現状について②エネルギー政策について③公務員制度について④組織統合問題について」等に触れた挨拶を述べられました。続いて、相原久美子参議院議員と自治労石上千博総合組織局長から来賓の挨拶をいただき、議案審議に入りました。主な活動報告並びに議案第一号から第六号までが本部側から順次提案され、全員の拍手で承認されました。また、鳴門の川崎代議員から本年度末をもって交通事業から撤退することと、これまでの支援に対するお礼が述べられ、最後に、高木中央執行委員長の発声のもと「団結ガンバロウ」で中央委員会を終了した。

事業撤退の報告をする川崎代議員（鳴門市）

挨拶に立つ高木中央執行委員長

来賓の相原久美子参議院議員

…団結がんばろう…

二〇一二秋季年末闘争の重点課題

①公営交通事業の維持・存続、交通政策要求の実現を図る取り組みの強化
②国民の移動する権利を保障する交通基本法制定の取り組み強化
③「安全・安心・信頼の一声運動」の継続
④中央・地方一体となった自治労との組織統合の推進
⑤二〇一二賃金確定闘争の取り組み強化と地方財政確立
⑥高齢雇用制度確立に向けた取り組みの強化
⑦労働基本権・自律的労使関係制度の確立
⑧国民生活を支える「公共サービス基本条例」制定の取り組み強化
⑨「働くことを軸とする安心社会」の実現
⑩各種地方選挙勝利、総選挙闘争態勢の準備、参議院選挙闘争態勢の確立